2026年度 第6回（11月）北辰テスト対策 予想問題

社会（制限時間 40分・100点満点）

・マーク式（QRシール塗りつぶし）と記述式の併用形式。マーク欄はHBまたはBの鉛筆で楕円を塗りつぶすこと。記述欄は指定された条件（漢字・カタカナ・語句指定）に従うこと。
・出題範囲：【地理】全範囲（地図帳を含む）【歴史】全範囲 【公民】人権と日本国憲法まで

1 Kさんは、アジアの国々について調べ、5つの国の人口と面積を次の**表1**にまとめました。表1をみて、問1〜問6に答えなさい。(20点)

表1　アジアの5か国（人口・面積はおよその値）（出題用に作成）

国	人口（万人）	面積（万km²）	首都
中国	141000	960	北京
インド	142000	329	デリー
インドネシア	27800	191	ジャカルタ
韓国	5170	10	ソウル
サウジアラビア	3600	215	リヤド

問1（3点） 中国は、1980年代から、シェンチェン（深圳）などの沿岸部に、外国の企業を受け入れるために税金を軽くするなどの優遇措置をとる特別な地区をもうけ、経済を発展させました。この地区を何といいますか。漢字4字で書きなさい。

問2（3点） 表1中のインド、インドネシア、韓国について述べた次のⅠ〜Ⅲの文の組み合わせとして正しいものを、下のア〜カの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

Ⅰ　国民の約8割がヒンドゥー教を信仰し、ガンジス川を聖なる川としてあがめる人が多い。
Ⅱ　国民の約9割がイスラム教を信仰し、イスラム教徒の人口が世界で最も多い国である。
Ⅲ　仏教やキリスト教を信仰する人が多く、儒教の教えが社会に根づいている。

ア　Ⅰ－インド　Ⅱ－韓国　Ⅲ－インドネシア
イ　Ⅰ－インド　Ⅱ－インドネシア　Ⅲ－韓国
ウ　Ⅰ－インドネシア　Ⅱ－インド　Ⅲ－韓国
エ　Ⅰ－インドネシア　Ⅱ－韓国　Ⅲ－インド
オ　Ⅰ－韓国　Ⅱ－インド　Ⅲ－インドネシア
カ　Ⅰ－韓国　Ⅱ－インドネシア　Ⅲ－インド

問3（3点） 表1中のサウジアラビアなど、西アジアの産油国が中心となって1960年に結成され、石油の生産量や価格の調整を行っている国際組織として正しいものを、次のア〜エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 石油輸出国機構（OPEC）
イ 東南アジア諸国連合（ASEAN）
ウ アジア太平洋経済協力（APEC）
エ ヨーロッパ連合（EU）

問4（3点） 東南アジアや中国南部では、気温が高く雨の多い気候を生かして、同じ耕地で1年に2回、同じ作物（米）を栽培する農業が行われています。この農業を何といいますか。漢字3字で書きなさい。

問5 (3点) 表1の5か国のうち、人口密度（人口÷面積）が最も高い国と、最も低い国の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 最も高い国：インド　　最も低い国：中国

イ 最も高い国：インド　　最も低い国：サウジアラビア

ウ 最も高い国：韓国　　最も低い国：中国

エ 最も高い国：韓国　　最も低い国：サウジアラビア

問6 (5点) インドでは、アメリカ合衆国などの企業から仕事を引き受けるICT（情報通信技術）産業が急速に成長しています。インドでICT産業が成長した理由を、「英語」「時差」の2つの語を用いて書きなさい。

2 Mさんは、九州地方について調べ、次の**表2**と**地形図2**を用意しました。表2のⅠ～Ⅲは福岡県、熊本県、鹿児島県のいずれかの統計で、地形図2は九州地方のある市の一部を示した2万5千分の1の地形図です。表2・地形図2をみて、問1～問5に答えなさい。(16点)

問1 (3点) 熊本県の阿蘇山には、火山の大きな噴火によってできた、世界でも有数の規模の大きなくぼ地があります。このくぼ地を何といいますか。カタカナで書きなさい。

問2 (3点) 表2のⅠ～Ⅲにあてはまる県の組み合わせとして正しいものを、下のア～カの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

表2　福岡県、熊本県、鹿児島県の統計（およその値）(出題用に作成)

県	人口（万人）	製造品出荷額等（億円）	農業産出額（億円）
Ⅰ	175	25000	3500
Ⅱ	513	98000	1900
Ⅲ	159	20000	4900

ア Ⅰ－福岡県　Ⅱ－熊本県　Ⅲ－鹿児島県

イ Ⅰ－福岡県　Ⅱ－鹿児島県　Ⅲ－熊本県

ウ Ⅰ－熊本県　Ⅱ－福岡県　Ⅲ－鹿児島県

エ Ⅰ－熊本県　Ⅱ－鹿児島県　Ⅲ－福岡県

オ Ⅰ－鹿児島県　Ⅱ－福岡県　Ⅲ－熊本県

カ Ⅰ－鹿児島県　Ⅱ－熊本県　Ⅲ－福岡県

問3 (3点) 九州地方について述べた文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 熊本県の八代平野では、おもにりんごの栽培がさかんである。

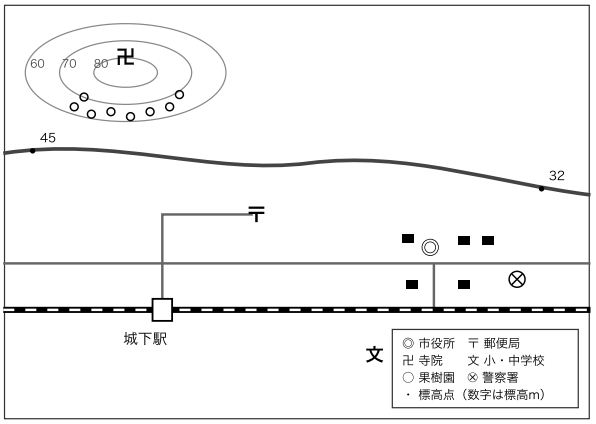
イ 筑紫平野では、米をつくったあとの冬に小麦などをつくる二毛作がさかんである。

ウ 沖縄県は、冬は雪の降る日が多く、寒さが厳しい。

エ 九州地方で最も人口の多い都市は、鹿児島市である。

問4 (5点) 鹿児島県から宮崎県にかけて広がるシラス台地は、火山灰が積もってできた台地です。この台地では、稲作があまり行われず、畑作や畜産がさかんです。稲作に向かない理由を、「火山灰」「水もち」の2つの語を用いて書きなさい。

問5 (2点) 地形図2から読みとれることとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。



地形図2　九州地方のある市の一部を示した2万5千分の1の地形図（模式）。地形図の上が北。細い曲線は等高線で、数字は標高（m）。

ア 川は、東から西に向かって流れている。

イ 地形図上の3cmの長さは、実際の距離で約1.5kmである。

ウ 市役所（◎）の周辺には、果樹園（○）が広がっている。

エ 駅から見て、郵便局（〒）はおおよそ北東の方向にある。

3 次のⅠ～Ⅳは、Sさんが、4つの時代の文化についてまとめたものです。これをみて、問1～問5に答えなさい。(17点)

Sさんのまとめ（出題用に作成）

まとめ	時代	内容
Ⅰ	飛鳥時代	7世紀前半、聖徳太子が仏教をあつく信仰し、斑鳩に【A】を建てた。渡来人の技術も取り入れた、日本で最初の仏教文化が栄えた
Ⅱ	平安時代	10世紀ごろから、貴族の暮らしの中で日本の風土や生活に合った文化が栄え、かな文字を使って、紫式部が『源氏物語』を、清少納言が『枕草子』を書いた
Ⅲ	室町時代	足利義満が京都の北山に金閣を、足利義政が東山に銀閣を建てた。このころの室町文化には、禅宗の影響が見られる
Ⅳ	江戸時代	17世紀末から18世紀初めにかけて、大阪や京都の町人が中心となって、元禄文化が栄えた

問1 (3点) Ⅰのまとめの【A】にあてはまる、聖徳太子が建てたと伝えられ、現存する世界最古の木造建築をふくむ寺院の名を、漢字3字で書きなさい。

問2 (5点) Ⅱの下線部について、このような文化が栄えたのはなぜですか。「遣唐使」の語を用いて書きなさい。

問3 (3点) Ⅲの下線部の文化について述べた文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 運慶らが、東大寺南大門の金剛力士像をつくった。

イ 近松門左衛門が、人形浄瑠璃の脚本を書いた。

ウ 観阿弥・世阿弥の親子が、能（能楽）を大成した。

エ 歌川広重が、「東海道五十三次」を描いた。

問4 (3点) Ⅳの下線部の文化について述べた文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 井原西鶴が、町人の生活を描いた浮世草子を書いた。

イ 十返舎一九が、「東海道中膝栗毛」を書いた。

ウ 葛飾北斎が、「富嶽三十六景」を描いた。

エ 杉田玄白らが、「解体新書」を出版した。

問5 (3点) 次のX～Zは、Ⅲの室町時代（1338年～1573年）と同じ時期に、世界でおきたできごとについて述べた文です。X～Zの正誤の組み合わせとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

X　7世紀に、ムハンマドがイスラム教をおこした。

Y　15世紀末に、コロンブスが大西洋を横断して、カリブ海の島に到達した。

Z　16世紀に、ルターが宗教改革を始めた。

ア X－正　Y－正　Z－正　　イ X－正　Y－正　Z－誤　　ウ X－正　Y－誤　Z－正

エ X－誤　Y－正　Z－正

4 Nさんは、明治時代に行われた改革と、戦後に行われた改革について、次のようにまとめました。まとめをみて、問1～問5に答えなさい。(17点)

Nさんのまとめ（出題用に作成）

まとめ	分野	内容
Ⅰ	政治	1869年、大名に土地と人民を政府に返させる【A】が行われた。1871年には藩を廃止して県をおく廃藩置県を行い、中央集権の国家をつくった
Ⅱ	教育	1872年に学制が公布され、全国に小学校をつくることが定められた
Ⅲ	税	1873年から地租改正が行われ、税のとり方が変わった
Ⅳ	産業	政府は殖産興業の政策を進め、群馬県に官営模範工場の富岡製糸場をつくった
Ⅴ	戦後の改革	第二次世界大戦後には、民主化のために農地改革が行われた

問1 (3点) Ⅰの【A】にあてはまる、1869年に大名が土地（版）と人民（籍）を政府に返した政策を、漢字4字で書きなさい。

問2 (3点) Ⅲの下線部について、地租改正の内容として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 収穫した米の一定の割合を、年貢として納めさせた。

イ 20歳以上の男子に、軍隊に入ることを義務づけた。

ウ 収穫量に応じて、税を米で納めさせた。

エ 土地の所有者に地券を発行し、地価の3％を現金で納めさせた。

問3 (5点) Ⅳの下線部について、政府が富岡製糸場などの官営模範工場をつくったのはなぜですか。「欧米」「近代産業」の2つの語を用いて書きなさい。

問4 (3点) 次の①～④は、明治時代の初めに起こったできごとです。年代の古い順に並べたものとして正しいものを、下のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

① 地租改正が始まる。
② 学制が公布される。
③ 廃藩置県が行われる。
④ 五箇条の御誓文が出される。

ア ①→②→③→④　イ ④→③→②→①　ウ ③→④→②→①　エ ④→②→③→①

問5 (3点) Vの下線部の農地改革について述べた文として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 三井・三菱などの財閥が解体された。
イ 20歳以上の男女に選挙権が与えられた。
ウ 地主が持つ小作地を政府が買い上げ、小作人に安く売りわたした。
エ 土地の所有者が、地価の3%を現金で納めることになった。

5 Yさんは、公民的分野の授業で自由権と平等権について学習し、次のノートにまとめました。ノートをみて、問1～問6に答えなさい。(21点)

Yさんのノート（出題用に作成）

項目	内容
Ⅰ　自由権	自由権は、【A】の自由、身体の自由、経済活動の自由に大きく分けられる
Ⅱ　平等権	日本国憲法は、すべての国民が差別されない権利を保障している。雇用の面でも、1985年に【B】法が制定され、男女を平等にあつかうことが求められるようになった
Ⅲ　差別の解消	差別をなくすための取り組みが進められてきた。1922年には、差別に苦しんできた人々が、自分たちの手で差別からの解放をめざす団体を結成した
Ⅳ　選挙と平等	衆議院議員選挙や参議院議員選挙では、選挙区ごとに議員1人あたりの有権者数がちがうことから、一票の格差が問題となっている
Ⅴ　表現の自由	日本国憲法第21条は、集会・結社・表現の自由を保障し、検閲を禁止している

問1 (3点) Ⅰのノートの【A】にあてはまる語を、漢字2字で書きなさい。

問2 (4点) Ⅱのノートの【B】にあてはまる語を、漢字8字で書きなさい。

問3 (3点) Ⅰの下線部の身体の自由にあたるものとして最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 自分が信じる宗教を、自由に選ぶことができる。
イ 自由に職業を選び、営業することができる。
ウ 裁判官が出す令状がなければ、原則として逮捕されない。
エ 自分の意見を、新聞や出版物で発表することができる。

問4 (3点) Ⅲの下線部の人々が1922年に結成した団体として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 青鞜社　イ 全国水平社　ウ 新婦人協会　エ 日本農民組合

問5 （3点） Ⅳの下線部の「一票の格差」は、日本国憲法が定めるどの内容に反するおそれがあるとして問題になっていますか。最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 法の下の平等　　イ 思想・良心の自由　　ウ 勤労の権利　　エ 信教の自由

問6 （5点） Ⅴの下線部について、表現の自由が民主主義の社会で大切にされるのはなぜですか。「政治」「意見」の2つの語を用いて書きなさい。

6 Oさんは、3つの都市の歴史と現在の特色を調べ、次の**表6**にまとめました。表6をみて、問1～問3に答えなさい。(9点)

表6　3つの都市の特色（出題用に作成）

都市	特色
京都市	8世紀末に平安京がおかれてから、長く日本の都として栄えた。江戸時代には、高級な絹織物の【Z】の生産で知られ、現在も伝統産業が受け継がれている
金沢市	江戸時代には、加賀藩の城下町として栄えた。日本海に面し、冬は雪が多い
ロンドン	イギリスの首都で、経度0度の本初子午線が通る。産業革命の中心地の一つとして発展し、現在は世界的な金融の中心地である

問1 （3点） 表6中の【Z】にあてはまる、江戸時代に京都で発達した高級な絹織物の名を、漢字3字で書きなさい。

問2 （3点） 表6中の京都市と金沢市が属する地方の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。

ア 京都市－近畿地方　　金沢市－近畿地方

イ 京都市－近畿地方　　金沢市－中部地方

ウ 京都市－中部地方　　金沢市－中部地方

エ 京都市－中部地方　　金沢市－近畿地方

問3 （3点） 表6中のロンドンが12月1日午前9時のとき、日本（東経135度の経線を標準時子午線とする）は何月何日の何時ですか。正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を答えなさい。ただし、サマータイムは考えないものとします。

ア 12月1日午前0時　　イ 12月1日午後3時　　ウ 12月1日午後6時　　エ 12月2日午前0時

（以上で問題は終わりです。）